

報道関係各位

2017 年 9 月 5 日

株式会社博報堂
株式会社プレースホルダ

博報堂とプレースホルダ、AR・VR 領域における共同研究を開始

株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下博報堂）と株式会社プレースホルダ（東京都千代田区、代表取締役社長：後藤貴史、以下プレースホルダ）は、AR・VR 領域における「体験型アトラクション」についての共同研究契約を締結し、研究を開始しましたのでお知らせします。

本研究では、「体験型アトラクション」を通じ、ブランドへの継続的なファン効果を促すことを追求します。「生活者発想」を掲げる博報堂が、「生活者の体験」づくりを重視していること、また、自社、あるいはクライアント企業を通じて多数のコンテンツを保有していること、あわせて、プレースホルダが AR・VR など最新技術を用いた多様なアトラクションを開発していることから、今回の共同研究契約締結に至りました。

今後、両社が保有するアセットを提供し合い、融合することにより、クリエイティブ・テクノロジー領域における新たな市場を開拓すると共に、ソリューションの共同研究開発等も実施、企業のマーケティング活動への提案も想定しています。

なお、先行して、8 月 27 日（日）に開催された博報堂 D Y グループの社内イベント「open！SUNDAY2017」（※1）に、体験型アトラクション「Spray Painting/デジタル落書き」（※2）を展示、子どもから大人まで、参加者に好評を博しました。

【本お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 江渡・竹本
株式会社プレースホルダ 広報担当

：03-6441-6161

：info@placeholder.co.jp

【ご参考】

※1 博報堂の社内イベント「open! SUNDAY2017」について

博報堂DYグループの社員とその家族を対象とした、オフィス開放イベント。オフィスを赤坂に移転した2008年から開催、今年で計7回実施している。

※2 「Spray Painting / デジタル落書き」について

プレースホルダが開発した、インクのない不思議なスプレーアート体験装置。空間内に存在する様々な動物や植物に、スプレー缶を使って自由に落書きすることが出来、色の付けられた動物たちは命が吹き込まれたように様々な動きをする。また、3次元空間認識にHTC Vive Tracker を利用しており、VR空間でも同様のスプレーアート体験をすることができる。

(写真は open!SUNDAY2017 での実施の様子)



Spray Painting / デジタル落書き

<https://youtu.be/TzQUrVtjxDo>

■株式会社プレースホルダについて

ゲーム開発を手がける株式会社ポケラボ創業者の後藤貴史が新たにAR・VR領域で新たな挑戦として創業した次世代型エンターテインメントを企画・開発するスタートアップ企業。開発チーム・アドバイザーに、IT、ゲーム、教育に強い関わりを持った企業の出身メンバーを迎え、これからの時代を担う子供たちから、大人まで楽しめる製品・サービスを開発している。

※会社概要

会社名：株式会社プレースホルダ

代表：後藤 貴史

住所：東京都千代田区岩本町三丁目 3 番 3 号

資本金：1 億 1,180 万円（資本準備金含む）

設立日：2016 年 9 月

事業内容：デジタルテーマパーク事業、ライセンス事業、インターネットサービス事業

URL：<http://placeholder.co.jp>